鴨池中だより

鴨の中の一つの鴨を見てねたり

校訓　自律　協同　根性

七十六期生　旅立つ

三月十四日に、第七十六回卒業式を挙行しました。今回は三年ぶりに在校生、保護者も参加しての式となり、感慨・感動の大きい内容に参加者全員、満足していました。百五十九名の卒業生のさらなる飛躍とご多幸を心から祈っています。

卒業証書授与

卒業生大合唱

卒業生代表答辞（一部抜粋）

冬の寒さも和らぎ、のどかな春の気配に心が躍るこの佳き日に、私たち一五九名はこの鴨池中学校を卒業します。

小学校との違いに戸惑いながらも、中学生らしくあろうと心がけた一年生。後輩ができ、何事にも一層力を入れて取り組んだ二年生。

そして、最高学年として学校を引っ張ってきた今年度。毎回の行事を形容する「最後の」という言葉は、何度も、私たちに「絶対に成功させよう」という決意をさせました。

また、今年度はそれぞれが自分の将来について真剣に考え、進路実現に向けて努力し、仲間と刺激し合い、高め合ったことで仲間との絆がより強い、確かなものになったような気がします。

そして、お父さん、お母さん。私たちが道に迷ったときはいつも、両親への尊敬の気持ちを胸に意志ある一歩を踏み出してきました。それは、きっとこの先も変わりません。どうかこれからの私たちのこともそばで見守っていてください。いつも本当にありがとうございます。

私たちが紡いできた強い絆と誇りを胸に、それぞれの歩むべき道で、ひたむきに精一杯に生きていきましょう。そして、再会できる日には、この愛する学び舎での日々を思い返してみんなで笑い合いましょう。その日まで、私たちは力強く歩み続けていきます。

同窓会入会式

三月十日に、同窓会長代理の松元義男さんが来校され、同窓会入会式が行われました。

松元さんは「何事にも失敗を恐れず、挑戦し続けてほしい。」と話され、生からもお祝いの言葉と第九中学校だった鴨十八年前の卒業文集「明星」に寄せた一期生紹介されました。そして「鴨池中学校の伝統ない言動を心がけ、本校のブランド力を高めるような活躍を期待している。」とお話していまた、卒業生代表誓いのことばを述べてくれから「これからの日本を背負う人間として、一員として、地域行事や奉仕活動に積極的にしていきたい。」と力強い言葉がありました生徒同士のつながりを大切にしてほしいものです。

また、社会の一員としても、貢献した。ぜひ卒業後の

【学級理事】
一組　
二組　
三組　
四組　

立志のつどい

三月十日に、鴨志のつどい「立志校区」を行いました。二年生を対象に鴨池中学校区の地域行事としてきましたが、令和三・四年度はコロナ禍のため、開催を止めていました。現在の鴨池中二・三年生の祝いをするこのつどいを実施してくださいました。

第一部では、本校卒業生の鹿児島レブナイズ社長COOの有川久志さんの「鴨中発　プロ児島を盛り上げる」と題した講演があり、生の楽しみは、喜怒哀楽の総量である」と後セージを送っていただきました。

第二部では、鹿児島レブナイズスタッフのバスケットボール部との対戦を行いました。ロアスリートということで対等には勝負できが、随所に好プレーが見られました。また、他の生徒の皆さんもプロアスリートのプレーを間近で観戦してたり、応援の歓声をあげたりと充実した時間となりました。

このような貴重な機会を作っていただいた父親セミナー会員の皆様、また後輩のためにお忙しい中来てくださった有川先輩をはじめ、鹿児島レブナイズの皆様、誠にありがとうございました。

今月の学校の様子

【クラスマッチ】
学級一丸となり汗を流し親睦を図ったクラスマッチ

【先輩に学ぶ：２年生対象】
鴨池中卒の先輩方（高校生）に高校での様子を詳しく聴くことができました

☆表彰☆

☆第27回鹿児島市郡中学校１年生バレーボール大会
　第１位　女子バレーボール部
☆第27回高山やぶさめ祭り中学生バスケットボール大会
　第３位　男子バスケットボール部
　大会会長特別賞　２年
　優秀選手賞　２年
☆令和４年度県ソフトテニスランキング
　中学男子の部　４位　・　ペア
☆第45回新田神社奉納少年剣道大会　中学生男子の部　第３位

日	曜	４月（睦月・April）の主な行事
6	木	新任式　始業式　大掃除　学活　入学式 ＰＴＡ三役会
7	金	1･2年身体計測　1年知能検査　2年標準学力検査
9	土	生徒会対面式　部活動紹介　写真撮影
10	月	1年標準学力検査　3年身体計測
13	木	尿検査（一次～21）
14	金	2･3年ＰＴＡ　授業参観 PTA 新旧評議員会･専門部会
18	火	3年全国学力・学習状況調査
19	水	避難訓練
20	木	眼科検診　教育相談（～28）
25	火	歯科検診
27	木	1･3年耳鼻科検診
28	金	ＰＴＡ総会（変更の可能性あり）

校長室から

「後輩への贈り物」

卒業の
　眉打ちあげて
　来たりけり
　虚子

三月十四日に卒業式が行われ、三年生百五十九人が鴨池中を巣立ちました。中学校の三年の思い出を胸に、次なる世界へと前を見据え、希望を胸に一歩を踏み出してくれたことと思います。

ところで、卒業した三年生が考えた「鴨池ＴＰＯ」、他を思いやる心で友情を培う（Ｔhoughtful）鴨池中生徒としての誇り（Ｐride）自分自身を大切にする（Ｏne）は、充実した学校生活を送る上での生活指針として、本館（南校舎）一階に大書きして掲示しています。この言葉は、彼らの後に続く後輩への贈り物（餞の言葉）として、大切にしていきたいと思います。

そして、今日、三月二十四日、令和四年度の修了式を無事迎えることができました。今年度も、学校と家庭と地域社会の教育がそれぞれの役割を果たし、相互に連携しながら、その質を高めることができましたことに心から感謝申し上げます。来年度も、本校の教育方針をよくご理解いただき、ご協力をよろしくお願い申し上げます。